

平成25年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年1月9日

上場会社名 株式会社テーオー小笠原 上場取引所 大
 コード番号 9812 URL http://www.tog.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小笠原 康正
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 小笠原 尚武 TEL 0138-45-3911
 四半期報告書提出予定日 平成25年1月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年5月期第2四半期の連結業績（平成24年6月1日～平成24年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年5月期第2四半期	16,321	1.0	292	9.2	245	△6.0	305	73.8
24年5月期第2四半期	16,159	△5.6	268	△6.5	261	5.0	175	363.1

(注) 包括利益 25年5月期第2四半期 311百万円 (101.2%) 24年5月期第2四半期 154百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年5月期第2四半期	48.87	—
24年5月期第2四半期	28.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年5月期第2四半期	30,599	3,793	12.4	606.54
24年5月期	28,028	3,520	12.6	562.84

(参考) 自己資本 25年5月期第2四半期 3,793百万円 24年5月期 3,520百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年5月期	—	0.00	—	6.00	6.00
25年5月期	—	0.00	—	—	—
25年5月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成25年5月期の連結業績予想（平成24年6月1日～平成25年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,800	11.7	480	88.7	350	51.6	350	309.9	55.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社 （社名）函館日産自動車株式会社、除外 1社 （社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：有
- ④ 修正再表示：無

（注）「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、[添付資料] P. 3 「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年5月期2Q	8,926,896株	24年5月期	8,926,896株
② 期末自己株式数	25年5月期2Q	2,672,612株	24年5月期	2,672,574株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年5月期2Q	6,254,303株	24年5月期2Q	6,254,797株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料] P. 2 「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復旧及び復興需要により一部の企業に明るい兆しが見えましたが、長期化している欧州債務問題による世界景気の減速、円高などにより依然として厳しい状況で推移いたしました。

このような経済状況のもとで、当社グループ（当社及び連結子会社）は流通事業においてホームセンターとスーパーマーケットの本部機能を統合するなど、営業費用の削減に努めました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高が16,321百万円（前年同四半期比1.0%増）、営業利益は292百万円（同9.2%増）、経常利益245百万円（同6.0%減）、四半期純利益305百万円（同73.8%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

木材事業におきましては、公共工事及び設備投資の減少に伴いフローリング（床板）の施工受注が減少したものの、震災復旧関連を含む一般建築資材の販売が増加したことにより、全体的には、売上高は前年同期の水準を確保することができました。

この結果、売上高は5,687百万円（同5.7%増）、営業利益は1百万円（前年同期は0百万円の損失）となりました。

流通事業におきましては、「100円ショップ大森店」（北海道函館市）を地域密着型の「生活応援館ベンリグッドイェロー」としてリニューアルするなど販売力の強化に努めました。

この結果、売上高は8,219百万円（同0.1%増）、営業利益は191百万円（同45.3%増）となりました。

住宅事業におきましては、北海道経済は、観光客が震災前の水準に回復いたしましたが、雇用不安、所得減少等により家計防衛が強く住宅への投資マインドは依然として低迷しております。

この結果、売上高は777百万円（同40.6%減）、営業損失は22百万円（前年同期は14百万円の利益）となりました。

建設事業におきましては、民間からの請負工事件数が増加したことに伴い、売上高、営業利益は前年同期を上回ることができました。

この結果、売上高は972百万円（同62.5%増）、営業利益は20百万円（前年同期は12百万円の損失）となりました。

不動産賃貸事業におきましては、売上高は273百万円（同8.2%減）、営業利益は100百万円（同19.2%減）となりました。

サービス等事業におきましては、売上高は391百万円（同8.0%増）、営業利益は7百万円（同58.3%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、次のとおりであります。

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、平成24年9月21日付で当社が函館日産自動車株式会社の全株式を取得したことに伴う連結範囲の変更などにより、前連結会計年度末に比べ2,570百万円増加し、30,599百万円となりました。主な要因としましては現金及び預金が846百万円、受取手形及び売掛金が258百万円、商品及び製品が672百万円それぞれ増加したことなどによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ2,297百万円増加し、26,805百万円となりました。主な要因としましては、長期借入金が114百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が1,931百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社は、平成24年7月12日付で開示いたしました平成25年5月期第2四半期（平成24年6月1日～平成24年11月30日）及び平成25年5月期通期の連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、平成25年1月8日付で開示いたしました「業績予想の修正及び繰延税金資産の計上に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第2四半期連結累計期間において、函館日産自動車株式会社を平成24年9月21日付で全株式を取得したため、連結範囲に含めております。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年6月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	931,582	1,778,014
受取手形及び売掛金	3,048,006	3,306,422
営業貸付金	1,244,881	1,221,261
商品及び製品	2,989,901	3,662,664
販売用不動産	3,837,050	3,554,254
原材料及び貯蔵品	858,826	887,440
未成工事支出金	19,464	399,750
その他	1,421,208	1,727,403
貸倒引当金	△769,845	△686,150
流動資産合計	13,581,076	15,851,059
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,204,672	3,211,717
賃貸用資産（純額）	4,309,161	4,610,509
土地	4,247,027	4,042,187
その他（純額）	304,739	395,169
有形固定資産合計	12,065,600	12,259,583
無形固定資産	67,003	152,906
投資その他の資産		
投資有価証券	1,137,908	1,085,948
その他	1,374,354	1,422,166
貸倒引当金	△197,224	△172,472
投資その他の資産合計	2,315,037	2,335,641
固定資産合計	14,447,641	14,748,132
資産合計	28,028,718	30,599,192
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,953,528	6,885,161
短期借入金	13,323,177	13,284,602
未払法人税等	70,676	42,544
引当金	122,810	181,020
その他	971,136	1,347,037
流動負債合計	19,441,329	21,740,365
固定負債		
長期借入金	3,821,687	3,707,453
退職給付引当金	280,002	383,551
役員退職慰労引当金	17,271	31,159
その他	948,247	943,202

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
固定負債合計	5,067,207	5,065,367
負債合計	24,508,537	26,805,732
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,775,640	1,775,640
資本剰余金	1,953,655	1,953,655
利益剰余金	1,299,939	1,567,684
自己株式	△1,303,522	△1,303,556
株主資本合計	3,725,712	3,993,423
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△205,531	△199,964
その他の包括利益累計額合計	△205,531	△199,964
純資産合計	3,520,181	3,793,459
負債純資産合計	28,028,718	30,599,192

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)
売上高	16,159,545	16,321,769
売上原価	12,865,538	13,028,488
売上総利益	3,294,006	3,293,281
販売費及び一般管理費	3,025,866	3,000,447
営業利益	268,140	292,834
営業外収益		
受取利息	2,819	2,495
受取配当金	30,870	29,028
受取保険金	26,571	14,454
その他	102,814	67,028
営業外収益合計	163,075	113,007
営業外費用		
支払利息	141,110	133,467
その他	28,753	26,651
営業外費用合計	169,864	160,118
経常利益	261,350	245,723
特別利益		
固定資産売却益	—	1,398
投資有価証券売却益	—	7,927
特別利益合計	—	9,326
特別損失		
固定資産売却損	2,009	434
固定資産廃棄損	21	—
特別損失合計	2,031	434
税金等調整前四半期純利益	259,319	254,615
法人税、住民税及び事業税	17,235	29,357
法人税等調整額	66,240	△80,358
法人税等合計	83,476	△51,001
少数株主損益調整前四半期純利益	175,843	305,616
四半期純利益	175,843	305,616

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	175,843	305,616
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△21,194	5,566
その他の包括利益合計	△21,194	5,566
四半期包括利益	154,648	311,183
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	154,648	311,183
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	259,319	254,615
減価償却費	266,444	245,105
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	48,325	△238,948
受取利息及び受取配当金	△33,689	△31,524
支払利息	141,110	133,467
オプション評価損益 (△は益)	△8,214	△5,595
為替差損益 (△は益)	14,817	6,451
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	△964
有形固定資産廃棄損	21	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△7,927
引当金の増減額 (△は減少)	11,567	22,510
売上債権の増減額 (△は増加)	△209,370	△3,416
たな卸資産の増減額 (△は増加)	124,027	△487,440
仕入債務の増減額 (△は減少)	168,421	1,087,476
その他	7,985	148,563
小計	790,767	1,122,371
利息及び配当金の受取額	33,641	31,560
利息の支払額	△149,164	△130,155
法人税等の支払額	△22,357	△57,909
営業活動によるキャッシュ・フロー	652,886	965,867
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△12,575	△12,482
定期預金の払戻による収入	3,660	1,200
有形固定資産の取得による支出	△207,459	△55,450
有形固定資産の売却による収入	8,121	42,504
投資有価証券の取得による支出	△3,029	△4,238
投資有価証券の売却による収入	4,000	75,581
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	412,232
貸付けによる支出	△19,803	△17,706
貸付金の回収による収入	33,080	15,920
その他	4,285	△17,247
投資活動によるキャッシュ・フロー	△189,720	440,314

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,391,807	△368,897
長期借入れによる収入	1,765,330	950,000
長期借入金の返済による支出	△1,122,104	△1,083,912
自己株式の取得による支出	△2,532	△33
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△21,572	△18,900
割賦債務の返済による支出	△4,639	△4,965
親会社による配当金の支払額	△18,935	△37,871
財務活動によるキャッシュ・フロー	△796,262	△564,581
現金及び現金同等物に係る換算差額	△14,817	△6,451
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△347,913	835,148
現金及び現金同等物の期首残高	873,485	890,829
現金及び現金同等物の四半期末残高	525,572	1,725,978

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。